

# Apple Silicon Mac への道

2021年6月5日

## はじめに

これまで Mac は、モトローラの 680x0、PowerPC、Intel の石を積んできました。ここに来て ARM ベースの Apple Silicon なるチップを搭載することになるのだそう。これまでも iPhone や iPad に A4~A13 といったチップを積んでるのだから、そんなに心配する必要は無いのでしょうか。が、Intel Mac から Apple Silicon Mac へ移行するにあたって気にしなければならないこともあるかもしれません。

杞憂に終わるのかもしれませんが、そういった懸念を個人的に纏めてみようと思っています。

現在メインで使っているマシンは iMac (Retina 5K, 27-inch, Late 2015) なので、そろそろ新しいマシンが欲しかったりして....

## 目次

1	Parallels Desktop はどうなる?	1
2	M1 登場	2
3	iTerm2 Universal アプリ	3
4	ATOK for Mac	4
5	M1 Macbook Air がやってきた	4

## 1 Parallels Desktop はどうなる?

さほど重要ではないと言えそうなのですが、現在 Parallels Desktop で、Windows を使っています。Intel のチップから Apple Silicon に変更されることによって、Parallels Desktop 上で Windows が普通に動くのでしょうかね。動いたとしても、遅くなるのではないかなど不安は尽きません。

仕方ないので、安価な Windows10 ノートを購入し、Microsoft Remote Desktop で試してみることにしました。リアルタイム性を求めるような用途で使うわけではないので実用上困るわけではありませんが、Parallels Desktop と比べると若干の歯痒さを感じます。東北方面の言葉で言うと、「いづい」って感じです。

## 2 M1 登場

2020年11月11日に Apple Event が開催され、初の Apple Silicon である M1 チップが発表されました。M1 を搭載した Macbook Air, 13inch MacBook Pro, Mac mini は、2020年11月17日に発売されます。

### 3 iTerm2 Universal アプリ

ターミナルアプリとして、iTerm2 を愛用しています。Apple Silicon 搭載の Mac では Intel-Only のターミナルエミュレータを利用すると CLI ツールは Rosetta 経由で起動するので注意を。だそうですので、少し心配していましたが、iTerm2 3.4.0 は Universal アプリのようです。



図1 iTerm の情報

Universal か Intel only かは、Finder でそのアプリの情報を表示することで確認できます。

## 4 ATOK for Mac

ほぼ、「x」で「ん」を入力したいが為だけに、ATOK for Mac を使っています。まあ、変換効率とか等にも満足しているのですけどね。



図2 ATOK for Mac

この表記からすると、2021年2月1日には Apple Silicon にも対応してくれるのですかねえ？と、期待していたのですが、Apple Silicon 対応はまだ先のようです。いつになるのでしょうか。2021年6月1日、Tech Ver.32.1 で Apple Silicon に対応しました。

## 5 M1 Macbook Air がやってきた

暫くは手にすることは無いと思っていた M1 Mac を購入してしまいました。メモリを 16GB に増設し、英語キーボードに変更しました。